九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

濱文庫所蔵戯単編年目録

中里見，敬
九州大学大学院言語文化研究院国際文化共生学部門 ： 准教授

https://doi.org/10.15017/13200

出版情報：中国文学論集. 37, pp.1-14, 2008-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

濱文庫所蔵戯単編年目録

中里見　敬

１．濱一衛の北京留学と戯単収集

九州大学附属図書館の濱文庫には1934年から1939年頃までの、中国演劇の戯単（芝居番付）が200枚近く所蔵されている。濱一衛は1934年５月13日より1936年６月15日までの２年あまり、外務省文化事業部留学生として北京に留学し、八道湾の周作人邸に下宿していた(1)。したがって、これらの戯単の大半は濱が留学中に自ら収集したもので、おそらく実際に観劇した際に戯単を持ち帰ったものと思われる。

濱が北京留学から帰国後まもなく出版した『北平的中国戯』には、戯院の場景を活写した次のような一節がある。

> 何時だか華楽戯院かで前置きの芝居 ── 大体、座頭は最後の一にしか出演せず、その前の四五番は新進乃至二三流以下に委せてある。未熟の芸は辛いがその間に気分が出て来るのは仲々いゝ ── の外題、戯単子（プログラム）が配布されるのが遅かった為わからず、前後左右の人々に聞き合せたが誰方も御存知ない。彼等も誠に茫として楽しんで居る。(2)

『北平的中国戯』は当時としては相当に豪華な本であったと思われる。俳優や舞台の写真多数に加えて、第一舞台の民国25年10月５日の戯単が実物大の赤い紙質ではさみこまれ、さらに他の戯単の写真数枚も掲載されている。写真掲載された戯単の実物は、現在、濱文庫に所蔵されている。

続いて1944年に刊行された『支那芝居の話』には、より具体的な戯単の説明が見られる。

> 番付は戯単と申しますが、座席へ売りに回って来ますから買えばよいのです。これも以前は両大枚でしたが、今日では何倍もします。只今では活版か石版刷りですが、以前は木活の風雅なもので、つい七八年前迄は広和楼の番付がそれで、愉快なものでした。戯単について一寸お話ししましょう。

或は戯単子ともいいます。紅楼夢に見えている戯単は堂会の点戯（お客が好みの芝居を注文すること）の用に供せられたもので、それが劇場のボックスにのみ行われるようになり、劇場全体に行われるようになったのは光緒初年からといわれます。昔は当日の劇碼（だしもの）だけを順序通りに木刻或は木活で、黄色い長さ三四寸巾一寸位の劣等紙に印刷して、第四五番目の劇が上演される頃に売られます。二文位だったそうです。この外赤色の紙で、前記のより少し大きい位の戯単に戯碼を筆で書いたものを順次見せてゆきます、勿論心付けをするのです。それが光緒三十三年から、上海や天津の戯単にならって、赤黄緑等の色紙に活版刷りか石版刷りの戯目も演員の名もある今日のような戯単になりました、この新式戯単は第一舞台が最初で銅貨一枚で売っていたそうです。今日北京で行われているのは悉く新式のです。以前国劇博物館に戯単の蒐集がありましたが、色々蒐集している人が有るようです。(3)

2．濱文庫における戯単整理上の問題

濱文庫所蔵の戯単は一枚ずつ図書館の請求番号を付して台紙に貼り付けられ、「中国戯劇公演戯単子『番付・プログラム・パンフレット類』一百三十四枚」と題された一帙の中に収められている(4)。ところが、このうち16枚ほどは戯単ではなく、入場券や領収書などを貼付したものである。それらを除外すると、貼付整理された戯単は118枚となる。さらに、同じ帙の中には、戯単を含む雑多なチラシ類がいまだ貼付整理されないまま保存されている。そこから戯単を選び出すと68枚である。そのほかに、北京の映画プログラム４枚、上海の映画1枚がある。したがって、濱文庫に所蔵される戯単は、整理済みの118枚と未整理の68枚をあわせて、全部で186枚ということになる(映画の計５枚は含まず)。ただし、この数字には奉天の戯単１枚、天津１枚、開封２枚、上海６枚、湖州南潯鎮２枚、さらに北京の話劇２枚が含まれる。

しかし、貼付整理された戯単も、誰がどのような順序で並べたのかは不明である。濱文庫受け入れ当時の受入掛長・落石清氏に確認したところ、はじめ戯単は巻かれた状態であったという。現在のように貼付して整理した経緯については、はっきりとした記憶がないとのことであった。受け入れ時に未整理であったとすれば、現在の状態に整理したのは濱一衛自身ではなく、図書館職員であったかもしれない。戯単は一枚ずつ請求番号を付して整理してあるが、その順序は無秩序なように見え、おそらく濱自身によるものではないようだ。ただし、濱自身が留学中のものと留学後のものとをあらかじめ分

けていた可能性があり、その区別が現在の整理済み分と未整理分とに反映しているかもしれない。

この点についてやや詳しく検討すると、整理済みの戯単については、大半が濱の留学期間中のものである。一方、未整理の戯単については、大部分が1937年10月から1939年５月のもので占められる。未整理分には、濱の留学期間と重なる約15枚の戯単も含まれるが、これらは表裏の両面印刷であったり、大判の二つ折りであったりして、台紙に貼付するのが躊躇され、そのまま保存されたのかもしれない。

濱一衛は1936年６月に留学を終えると、翌37年３月より灘中学校教諭、38年３月より松山高等商業学校教授となり、1949年８月九州大学教養部助教授に着任するまでの10年余りを松山で過ごしている。だがその間、1939年７月21日より１ヶ月ほどの予定で北京を再訪していることが、濱文庫に残されているチケット、領収書、証明書等から確認される。これらの資料からわかることをまとめると、以下のとおりである。1939年７月21日、神戸より原田丸に乗船して青島に向かう。松山警察署長発行の身分証明書には「約壱ヶ月間ノ預定」で、「嘗テノ留学ノ地視察ノ為メ、青島、北京ニ至ル」と記載されている。８月２日、済南の中西旅館に宿泊。８月５日、北京崇文門内外交部街の墨蝶林食堂（Restaurant Martell）で食事。８月10日には西単の鼎豊南貨茶食号で２元５毛の買い物をしている。ところが、８月８日、北京の電報局の消印付き八道湾周作人方濱一衛宛の電報には、「八ガツ一四ニチ　ニュウタイノ　リンヂシヨシユレイキタ　スグカヘレ　フミ」とあり、召集令状が来たため至急帰国せよと家人より連絡が入る。だが、すぐには連絡がつかなかったようで、「ハマカヅエ　オルカオラナイカ　ヘンタノム」という別の電報が周作人宛にも打たれている。その後の足跡を示す資料は濱文庫には残されていない。

この1939年７月から８月にかけての慌ただしい北京再訪時の濱には観劇の余裕はなかったようで、この時期の戯単は残されていない。未整理分の戯単は1939年５月のものを最後としていることから、濱は誰かに収集を依頼していた戯単を、この北京再訪の機会に受け取り、持ち帰ったのではないか。ここではこうした推測を記しておくにとどめたい。

３．濱文庫所蔵戯単編年目録

上述したように濱文庫所蔵の戯単には、整理上の問題が存在する。最大の問題は、年月日とは無関係に、また他の何らかの基準もないまま無秩序に貼

付整理されていることであろう。そこで本稿では、濱文庫所蔵の戯単を日付順に検索することが可能な目録の作成をめざすことにした。そうすることによって、濱が留学中にどのような頻度で、どの劇場に通っていたかが一目瞭然となる。また、年月日順に戯単を並べてみると、同じ劇場の戯単にも様式上の変遷のあることなどが見えてくるだろう。

本目録稿では、⑴年（西暦および民国）、⑵月日（陽暦および陰暦）、⑶曜日、⑷昼夜の別、⑸劇場名、⑹劇団名、を戯単より採録する。記載のない項目については空欄のままとする。ただし、大半の戯単では年の表記が欠如しており、このままでは年月日順に配列することができない。そこで、月日と曜日を手がかりにその戯単が民国何年のものであるかを割り出し、未記載の戯単についても（　）内に民国年を記し、最後にすべての戯単に西暦年を付け加えた。図書館の請求番号については、「浜文庫／集181」までは共通なので記載を省略し、最後の番号のみ転記した。なお、未整理分の戯単には請求番号は付与されていない。整理済みの戯単については、表の最左行に年月日順の通し番号を1–118番まで振り、未整理分については201–268の番号を付した。

こうした基本情報以外に、役者と演目という戯単にとって最も重要な情報は今回の目録には採録しなかった。本目録の目的をあくまで濱文庫所蔵の戯単を年月日順に検索可能にする点に限定したためである。今後、役者や演目を採録したデータベースを整備し、戯単の画像公開が可能になれば、濱文庫所蔵の戯単はいっそう研究資料として活用しやすくなるだろう。(5)

以下、濱文庫（整理済み分）と濱文庫（未整理分）とに分けて、戯単の編年目録を掲載する。また、劇場別の戯単枚数を表にして右に掲出する。

濱文庫所蔵戯単劇場別枚数

城　鎮	劇　　場	枚数
北京	華楽戯院	66
	吉祥戯院	23
	哈爾飛戯院	22
	中和戯院	18
	広和楼	14
	慶楽戯院	8
	新新戯院	5
	開明戯院	5
	第一舞台	4
	長安戯院	2
	広徳戯院	1
	三慶戯院	1
	協和礼堂	1
奉天	共益舞台	1
天津	中原公司遊芸場	1
開封	永安舞台	2
上海	天蟾舞台	2
	金城大戯院	1
	更新舞台	1
	栄記大世界	1
	劇世界（上海版）	1
湖州南潯鎮	張王廟橋民衆教育館	2
不明		4

演文庫（整理済み分）戯単編年目録

	請求番号	西暦	民国	陽　暦	陰　暦	星 期	昼夜の別	劇　場	戯班・科班	備　考
1	50	1934	(23)	４月６日	３月４日	六	白天	広徳戯院		
2	102	1934	(23)	６月30日		六	夜戯	吉祥大戯院		
3	62	1934	(23)	８月17日		五	夜戯	吉祥戯院	戯曲学校	
4	6	1934	(23)	８月18日		六		吉祥戯院	戯曲学校	吉祥戯院劇報　第148期第２種
5	8	1934	(23)	８月25日		六	夜戯	開明戯院		開明戯院劇刊　第89期
6	103	1934	(23)	９月１日		六	夜戯	吉祥大戯院		
7	66	1934	(23)	９月８日		六	夜戯	開明戯院		
8	69	1934	23	９月30日		日	白天	華楽園	慶盛社	
9	134	1934	(23)	10月４日		四	白天	吉祥戯院	戯曲学校	
10	58	1934	(23)	10月５日		五		吉祥戯院	戯曲学校	吉祥戯院劇報　第194期第２種
11	42	1934	(23)	10月５日		六	夜戯	第一舞台		山東水災籌賑義務夜戯、「北平的中国戯」52頁に掲載
12	37	1934	(23)	10月６日		六	白天	吉祥戯院	戯曲学校	
13	61	1934	(23)	10月７日		日		吉祥戯院	戯曲学校	吉祥戯院劇報　第196期第２種
14	86	1934	(23)	10月15日		一	白天	中和戯院		
15	63	1934	(23)	10月19日		五	白天	吉祥戯院	戯曲学校	
16	59	1934	(23)	10月20日		六		吉祥戯院	戯曲学校	吉祥戯院劇報　第209期第２種
17	76	1934	23	11月２日		五	夜戯	哈爾飛戯院		
18	112	1934	(23)	11月５日	９月29日	一	白天	慶楽戯院	奎徳社	
19	7	1934	(23)	11月10日		六	日戯	吉祥戯院	戯曲学校	
20	30	1934	23	11月15日		四	白天	三慶戯院		
21	78	1934	23	11月18日		日	白天	哈爾飛戯院		
22	101	1934	(23)	11月23日		五	白天	吉祥大戯院		
23	77	1934	23	11月26日		一	夜戯	哈爾飛戯院		
24	120	1934	23	12月19日		三	白天	華楽戯院		
25	79	1934	23	12月23日		日	白天	哈爾飛戯院		
26	72	1934	(23)	12月30日		日	日戯	開明戯院		
27	94	1935	24	１月４日		五	白天	哈爾飛戯院		
28	85	1935	(24)	１月８日		二	夜戯	中和戯院		

	請求番号	西暦	民国	陽　　暦	陰　暦	星 期	昼夜の別	劇　場	戯班・科班	備　　考
29	84	1935	(24)	1月12日		六	夜戯	中和戯院		
30	93	1935	24	1月13日		日	白天	哈爾飛戯院		
31	39	1935	(24)	1月26日	12月22日	六	下午６点起	第一舞台		商業日報八千号紀念
32	123	1935	24	3月２日		六	白天	華楽戯院	重慶社	
33	122	1935	24	3月３日		日	白天	華楽戯院	重慶社	
34	133	1935	(24)	3月８日	２月４日	五	夜戯	華楽戯院	富連成	
35	121	1935	(24)	3月10日		日	白天	華楽戯院	重慶社	
36	10	1935	(24)	3月16日	２月12日	六	白天	華楽戯院		『北平的中国戯』 25頁に掲載
37	87	1935	(24)	3月24日		日	白天	中和戯院		
38	124	1935	(24)	3月31日		日	白天	華楽戯院	重慶社	
39	125	1935	(24)	4月７日		日	白天	華楽戯院		
40	92	1935	24	4月13日		六	夜戯	哈爾飛戯院		
41	83	1935	(24)	4月21日		日	白天	中和戯院		
42	75	1935	(24)	4月24日	３月22日	三		広和楼	富連成	
43	99	1935	(24)	4月29日		一	白天	吉祥大戯院		
44	116	1935	24	5月12日		日	夜戯	華楽戯院	富連成	
45	54	1935	24	5月12日		日	白天	哈爾飛戯院		
46	35	1935	(24)	5月31日	４月29日	五	早11点／晩6点	共益舞台		奉天戯単
47	88	1935	24	6月５日		三	白天	哈爾飛戯院		
48	74	1935	(24)	6月９日	５月９日	(日)		広和楼	富連成	
49	56	1935	24	7月２日		二	白天	哈爾飛戯院		
50	95	1935	24	7月10日		三	白天	哈爾飛戯院		
51	126	1935	24	7月11日		四	白天	華楽戯院	重慶社	
52	96	1935	24	7月13日		六	白天	哈爾飛戯院		
53	57	1935	24	7月15日		一	白天	哈爾飛戯院		
54	46	1935	24	7月21日		日	白天	哈爾飛戯院		
55	29	1935	(24)	7月30日	７月１日	二		広和楼	富連成	
56	117	1935	24	8月３日		六	白天	華楽戯院	重慶社	
57	5	1935	(24)	8月５日		一		中和戯院		
58	89	1935	24	8月７日		三	白天	哈爾飛戯院		

	請求番号	西暦	民国	陽　　暦	陰　暦	星 期	昼夜の別	劇　場	戯班・科班	備　　考
59	81	1935	(24)	8月11日		日	夜戯	中和戯院		
60	82	1935	(24)	8月12日		一	夜戯	中和戯院		
61	98	1935	(24)	8月19日		一	白天	吉祥大戯院		
62	73	1935	(24)	8月23日	7月25日	五		広和楼	富連成	
63	38	1935	(24)	8月24日	7月26日	六	夜戯	哈爾飛大戯院		
64	132	1935	(24)	8月25日		日	日場	吉祥戯院	戯曲学校	水災義賑会特請程硯秋先生愈振飛先生義務参加表演
65	60	1935	(24)	8月28日		三	夜場	吉祥戯院	戯曲学校	吉祥戯院　第377期第2種
66	40	1935	(24)	8月29日	8月1日	四		広和楼	富連成	
67	114	1935	24	9月8日		日	白天	華楽戯院	慶盛社	
68	48	1935	(24)	9月23日	8月26日	一		広和楼	富連成	
69	41	1935	(24)	10月1日		二	白天	吉祥大戯院		
70	104	1935	(24)	10月11日		五	夜戯	吉祥大戯院		
71	3	1935	(24)	10月14日	9月17日	一		広和楼	富連成	『北平的中国戯』 53頁に掲載
72	127	1935	24	10月21日		一	白天	華楽戯院	重慶社	
73	27	1935	(24)	10月25日	9月28日	五	白天	華楽戯院		
74	36	1935	(24)	11月17日	10月22日	日	白天	華楽戯院		
75	131	1935	24	11月19日		二	夜戯	華楽戯院		
76	113	1935	24	12月5日		四	白天	華楽戯院	重慶社	
77	25	1935	(24)	12月8日	11月13日	日	白天	華楽戯院		
78	71	1935	(24)	12月10日		二	白天	開明戯院		
79	9	1935	(24)	4月29、30日、5月1日		一、二、三	白天	吉祥戯院	鳴徳社	
80	110	1936	25	1月3日		五	夜戯	慶楽戯院	永勝社	
81	107	1936	25	1月8日		三	白天	慶楽戯院	永成社	108と同じ
82	108	1936	25	1月8日		三	白天	慶楽戯院	永成社	107と同じ
83	109	1936	25	1月9日		四	夜戯	慶楽戯院	文林社	
84	111	1936	25	1月12日		日	夜戯	慶楽戯院	詠評社	
85	90	1936	25	1月24日		五	白天	哈爾飛戯院		
86	119	1936	25	1月25日		六	白天	華楽戯院	重慶社	
87	118	1936	25	1月26日		日	白天	華楽戯院	重慶社	
88	91	1936	25	1月29日		三	夜戯	哈爾飛戯院		

	請求番号	西暦	民国	陽　暦	陰　暦	星 期	昼夜の別	劇　場	戯班・科班	備　考
89	80	1936	25	2月12日		三	白天	広和楼	富連成	『北平的中国戯』 53頁に掲載
90	130	1936	25	2月13日		四	白天	華楽戯院	重慶社	
91	28	1936	(25)	2月16日	1月24日	日	白天	華楽戯院		
92	65	1936	(25)	3月3日			上午11点/下午6点	永安舞台	老義成班	開封戯単
93	64	1936	(25)	3月4日			上午11点/下午6点	永安舞台	老義成班	開封戯単、濱文庫・集181/12の入場券の年の記載による
94	129	1936	25	3月26日		四	白天	華楽戯院		
95	105	1936	(25)	3月29日		日	夜戯	吉祥大戯院		
96	97	1936	25	3月29日		日	白天	哈爾飛戯院		
97	128	1936	25	4月1日		三	夜戯	華楽戯院	富連成	
98	47	1936	25	4月3日		五	白天	哈爾飛戯院		
99	55	1936	(25)	4月11日		六	白天	慶楽戯院	群慶社	
100	53	1936	(25)	4月12日		日	白天	慶楽戯院	奎徳社	
101	43	1936	25	4月26日		日	日戯	更新舞台		上海戯単
102	44	1936	25	5月3日		日	夜戯	金城大戯院		上海戯単
103	52	1936	(25)	5月6日	閏3月16日	(三)	夜戯	張王廟橋民衆教育館	姑蘇文全福	浙湖南潯鎮戯単、崑劇
104	51	1936	(25)	5月7日	閏3月17日	(四)	日戯	張王廟橋民衆教育館	姑蘇文全福	浙湖南潯鎮戯単、崑劇
105	106	1936	(25)	5月17日		日	白天	吉祥大戯院		
106	100	1936	(25)	8月21日		五	夜戯	吉祥影戯院		
107	45	1936	(25)	8月24日		一	白天	第一舞台		
108	4	1936	(25)	10月20日	9月23日	二		広和楼	富連成	
109	26	1936	(25)	1月27、28日	1月4、5日	一、二	白天	華楽戯院		
110	32	1937	(26)	9月11日		六	白天	新新大戯院		
111	33	1937	(26)	10月23日		六	夜戯	新新大戯院		北京冬賑義務夜戯
112	31	1938	27	1月3日		一	白天	華楽戯院	富連成	
113	34	不明	不明	今晩		五	夜場	中和戯院		梅蘭芳鳳還巣
114	67	不明	不明	不明			准8時上場	中和戯院		宇宙鋒　劇目附説明
115	49	不明	不明	不明		日	夜場			梅蘭芳秘本（俊襲人）、『北平的中国戯』39頁に掲載、68と同じ
116	68	不明	不明	不明		日	夜場			49と同じ
117	70	不明	不明	不明						話劇、北平芸術伝習所戯劇系第三次公演
118	115	不明	不明	不明						

濱文庫（未整理分）戯単編年目録

	西暦	民国	陽　暦	陰　暦	星 期	昼夜の別	劇　場	戯班・科班	備　考
201	1931	20	８月25日		二	白天	第一舞台		
202	1935	(24)	５月21、22日			晩８時半	協和礼堂	青年会劇団	話劇、第二届公演、三個独幕劇、濱文庫・集181/2の入場券の年の記載による
203	1935	24	６月11日				哈爾飛戯院		哈爾飛劇報　第282期
204	1935	24	７月13日		六	白天	哈爾飛戯院		哈爾飛劇報　第286期
205	1936	25	２月29日		六		中原公司遊芸場		天津戯単、中原公司遊芸場日刊
206	1936	(25)	４月10日		五	日場	中和戯院	戯曲学校	
207	1936	(25)	４月15日		三	日場	中和戯院	戯曲学校	
208	1936	(25)	４月24日		五	日場	中和戯院	戯曲学校	
209	1936	25	４月26日		日				栄記大世界　第6814号、上海戯報
210	1936	25	４月27日		一	夜	天蟾舞台		上海戯単
211	1936	25	４月27日		一				劇世界（上海版）第403号、上海戯報
212	1936	(25)	５月４日		一	日場	中和戯院	戯曲学校	
213	1936	(25)	５月８日		五	日場	中和戯院	戯曲学校	
214	1936	(25)	５月16日		六	日場	中和戯院	戯曲学校	
215	1936	(25)	６月２日		二	日場	広和戯院	戯曲学校	
216	1936	(25)	８月25日		二	夜場	中和戯院		
217	1937	(26)	10月24日		日	夜戯	新新大戯院		北京冬賑義務夜戯
218	1937	26	10月27日	９月24日	三	日戯	広和楼	富連成	
219	1937	26	11月27日		六	夜戯	華楽戯院		
220	1937	26	12月19日		日	白天	華楽戯院		
221	1937	26	12月20日		一	白天	華楽戯院	富連成	
222	1937	26	12月27日		一	白天	華楽戯院	富連成	
223	1938	(27)	１月23日	12月22日	日	白天	長安戯院	富連成	
224	1938	(27)	２月７日	１月８日	一	夜戯	長安戯院	富連成	
225	1938	27	２月14日		一	夜戯	華楽戯院		
226	1938	27	３月23日		三	白天	華楽戯院	富連成	
227	1938	27	４月４日		一	白天	華楽戯院	富連成	
228	1938	27	４月11日		一	白天	華楽戯院	富連成	
229	1938	27	４月16日		六	白天	華楽戯院	富連成	
230	1938	27	５月２日		一	白天	華楽戯院	富連成	
231	1938	27	５月14日		六	白天	華楽戯院	富連成	
232	1938	27	５月21日		六	白天	華楽戯院	富連成	
233	1938	27	５月23日		一	白天	華楽戯院	富連成	

	西暦	民国	陽　暦	陰　暦	星 期	昼夜の別	劇　場	戯班・科班	備　考
234	1938	27	6月9日		四	白天	華楽戯院	富連成	
235	1938	27	6月11日		六	白天	華楽戯院	富連成	
236	1938	27	6月13日		一	白天	華楽戯院	富連成	
237	1938	27	6月20日		一	白天	華楽戯院	富連成	
238	1938	27	6月23日		四	白天	華楽戯院	富連成	
239	1938	27	6月25日		六	白天	華楽戯院	富連成	
240	1938	27	6月25日		六	白天	華楽戯院	富連成	
241	1938	27	6月26日		日	白天	華楽戯院	富連成	
242	1938	27	6月30日		四	白天	華楽戯院	富連成	
243	1938	27	7月2日		六	白天	華楽戯院	富連成	
244	1938	27	7月4日		一	白天	華楽戯院	富連成	
245	1938	27	7月12日		二	白天	華楽戯院	富連成	
246	1938	27	7月15日		五	白天	華楽戯院	富連成	
247	1938	27	7月23日		六	白天	華楽戯院	富連成	
248	1938	27	7月25日		一	白天	華楽戯院	富連成	
249	1938	27	8月2日		二	白天	華楽戯院	富連成	
250	1938	27	8月7日		日	白天	華楽戯院	富連成	
251	1938	(27)	8月9日	7月14日	二	夜戯	吉祥戯院	富連成	
252	1938	(27)	8月9日		二	夜場	広和戯院	戯曲学校	
253	1938	27	8月13日		六	白天	華楽戯院	富連成	
254	1938	27	8月16日		二	白天	華楽戯院	富連成	
255	1938	27	8月21日		日	白天	華楽戯院	富連成	
256	1938	(27)	9月1日		四	日場	広和戯院	戯曲学校	
257	1938	27	10月2日	8月9日	日	白天	華楽戯院	富連成	二つ折り
258	1938	27	10月9日	8月16日	日	白天	華楽戯院	富連成	二つ折り
259	1939	28	1月21日	12月2日	六	白天	華楽大戯院	富連成	二つ折り
260	1939	28	2月6日	12月18日	一	夜戯	新新大戯院		二つ折り
261	1939	28	2月21日	1月3日	二	白天	華楽戯院	富連成	二つ折り
262	1939	28	2月22日	1月4日	三	夜戯	新新大戯院	富連成	二つ折り
263	1939	28	2月27日	1月9日	一	白天	華楽大戯院	富連成	二つ折り
264	1939	28	3月18日	1月28日	六	白天	華楽戯院	富連成	二つ折り
265	1939	28	3月26日	2月6日	日	白天	中和大戯院	栄春社	二つ折り
266	1939	28	5月4日	3月15日	四	白天	華楽戯院	富連成	二つ折り
267	不明	不明	不明			夜7点半	天蟾舞台		上海戯単
268	不明	不明	不明				開明大戯院		小冊子、八面

附：戯単図録(6)

図１　(濱文庫　未整理）1931年８月25日　第一舞台
紙色：赤　原寸22.7×30.8cm　濱文庫で一番古い戯単

図２　(濱文庫／集181／112）1934年11月５日　慶楽戯院
赤色　22.8×29.8cm　変形六角形の戯単

図３（濱文庫／集181／３）1935年10月14日　広和楼
青緑色　20.2×23.2cm　木活版

図４　（濱文庫／集181／80）1936年２月12日　広和楼
赤色　22.9×31.2cm　鉛活字　後面あり

注

（1） 目加田誠「浜さんのこと」(『中国文学論集』第４号　濱一衛先生退官記念号、福岡：九州大学中国文学会、1974、６頁。のち浜一衛『支那芝居の話』アジア学叢書76、東京：大空社、2000に再録、617頁）参照。濱文庫所蔵の『清平山堂話本』（北平：古今小品書籍印行会、1929）には、「奉贈／濱一衛兄／廿四年八月　作人」という題字が残されている。濱一衛の年譜と著作目録は、『文学論輯』第20号（濱一衛教授退官記念号、福岡：九州大学教養部文学研究会、1973）および『中国文学論集』第４号にそれぞれ掲載されているが、両者には若干の異同がある。浜一衛『支那芝居の話』（アジア学叢書76、東京：大空社、2000）所収の「浜一衛略歴・著述一覧」は両者を併せ、補訂したという。

（2） 中丸均卿・濱一衛『北平的中国戯』（東京：秋豊園、1936）47–48頁。

（3） 濱一衛『支那芝居の話』（東京：弘文堂書房、1944）170–171頁。復刊は、浜一衛『支那芝居の話』(アジア学叢書76、東京：大空社、2000)。

（4） 『濱文庫（中国戯劇関係資料）目録』（福岡：九州大学附属図書館教養部分館、1987；改訂第2刷、1988）75頁に、「中国戯劇公演戯単子『番付・プログラム・パンフレット類』一百三十四枚／民国二十三～二十八年　一帙一百三十四枚　浜文庫　集　一八一　1～134」と一括して著録されている。他方、同目録77–80頁に著録されるレコードについては、一枚ずつ演目が記録されている。

（5） 戯単そのものを対象とした本格的な研究に、松浦恒雄「京劇戯単の変遷」(『新中国建国前後における伝統劇の多角的研究』平成十八・十九年度科学研究費補助金（基盤研究(C)）研究成果報告書（課題番号18520273)、研究代表者：松浦恒雄、2008）がある。京劇上演の記録をデータベース化する試みは、千田大介「京劇上演データベース構築のパースペクティブ」(『中国都市芸能研究』第３輯、横浜：中国都市芸能研究会；東京：好文出版、2004）参照。また近年、戯単のような本来保存されることのないその場限りの資料をエフェメラ（ephemera）として見直す動きがある。エフェメラという概念については、関西学院大学の西村正男氏よりご教示いただいた。なお、代表的なエフェメラに絵はがきがあるが、濱文庫にもまとまった量の当時の絵はがきが未整理のまま保存されている。『アジア遊学』第111号「特集　戦争とメディア、そして生活」(東京：勉誠出版、2008.7）参照。また、所蔵機関における図像資料の整理・公開の問題、および図像資料を用いた研究の可能性については、貴志俊彦「図像資料の所在と東アジア・メディア史研究の可能性」(同上誌116–119頁所収）を参照。

（６） 戯単の図版を多く収録したものに、杜広沛収蔵、婁悦撰文『旧京老戯単：従宣統到民国』（北京：中国文聯出版社、2004）、および韓朴主編『首都図書館蔵旧京戯報』全２冊（北京：学苑出版社、2004）がある。前者は戯単を年代順に配列し、一枚ごとに解説を付す。後者は劇場ごとに分類したうえで年代順に配列し、巻末に「劇目索引」を付す。また巻首には韓朴「旧京菊壇実録：首都図書館蔵北京旧戯報賞析」を収める。

(付記)
「附：戯単図録」の戯単は、すべて九州大学附属図書館濱文庫の所蔵である。掲載にあたり、九州大学附属図書館の厚意に感謝する。

当初、「附：戯単図録」では多数の戯単をカラーで紹介する予定であったが、紙幅の都合により割愛した。割愛分を含めた全48枚の戯単は、九州大学学術情報リポジトリに登録する予定なので、ご参照いただければ幸いである。同リポジトリには、本稿掲載の戯単４枚もカラー版で登録する予定である。
https://qir.kyushu-u.ac.jp/dspace/